

第62回 生体制御学セミナー

三浦の豊かな海のしくみと多様な海洋生物 を活用する生命科学

赤坂 甲治 先生

東京大学大学院理学系研究科教授 附属臨海実験所所長

日時:2016年7月19日(火)13:00~14:00

場所:理学部2号館・8番教室

講演内容

東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所が面する三浦の海は、世界でも最も生物種が豊富な海であり、奇跡の海といわれています。本講義では、三浦の海に豊かさをもたらすしくみと、臨海実験所の歴史とエピソード、多様な海洋生物を活用する生命科学について紹介します。海洋生物の研究が多くの特許をもたらすことは、日本ではほとんど知られていません。医学やバイオ産業にも発展し、ノーベル賞受賞に貢献した海洋生物も多くあります。欧米では海洋生物の重要性がよく認識されており、戦略的に投資が行われ、研究を展開しています。世界初の真珠養殖技術の開発は、本実験所で行われました。この事実は忘れ去られていましたが、最近、三浦真珠を復活させることに成功しました。三浦真珠を活用する海洋教育と、地域の振興を目的として産学官が一体となって行う「三浦真珠プロジェクト」について紹介します。

問い合わせ先:弥益 (内)4349

kyamasu@mail.saitama-u.ac.jp